

育 Me 科 学習指導案「わたしの役割」

○ねらい

家族のためにできる仕事を考えて実行することで、自分が家族の役に立っているという実感を得たり、家族の一員としての充実感を得たりしながら家族の一員としての役割を果たすことができる。

○活動の流れ

| | 活動内容 | 進め方・支援 | 育 Me 科の視点 |
|-----------|---|---|-----------|
| 導入 10分 | <p>事前課題 家の仕事調べ どんな仕事があって、誰が担当しているのかを調べてくる。</p> <p>1 あいさつ</p> <p>2 学習内容の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前課題で調べてきた「家の仕事」について、グループ交流する。 (例)おばあちゃんのご飯を作る、お父さんが風呂掃除をする、おじいちゃんが犬の散歩をする、お母さんが洗濯をする、等 なぜ、家族がそれぞれ家の仕事をしているのか考える。 (例)やるのが当たり前だから、誰かがやらないと困るから、快適に生活するため、わからない等。 家族の一員として、家族のために役割を果たしていることを説明し、本時の課題を提示する。 <p>3 本時のめあての掲示</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">家族の一員として、自分の役割を決めよう。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 誰がどんな仕事(役割)を果たしているのか確認し、全員が何かしらの仕事をしていることや、分担は家庭によって異なることに気づかせる。 | |
| 展開 30分 | <p>4 家での自分の役割を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族の一員として、自分にできそうな仕事には何があるか、ワークシートに書き出す。 (例)皿洗い、風呂掃除、トイレ掃除、ゴミ捨て等 自分にできそうな仕事にはどんなものがあるか、全体交流する。 自分にできそうな仕事の中から、家族の一員として自分が今後お手伝いをする仕事を決めてワークシートに記入する。 <p>5 家族の一員としての役割を果たすことの意義について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分が手伝うことで、家族がどんな気持ちになるか考える。 (例)嬉しい、助かる、ありがたい、楽になる等 お手伝いをした後、自分はどんな気持ちになりそうか考える。 (例)達成感、頑張った、疲れた等 家族の役に立つだけでなく、自分自身も充実感を得られることを確認する。 | <ul style="list-style-type: none"> ワークシート配布 すでに家でお手伝いをしている場合は、お手伝いの数を増やしたり、曜日ごとに異なる仕事をしたり、新たな役割を考える。 | |
| まとめ 5分 | <p>6 ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシートに授業の感想を記入する。 実際の生活で自分の役割をやり切れるように、家庭でも自分の仕事を宣言するように伝え、ワークシートに保護者のサインをもらえるようにする。 <p>7 あいさつ</p> | <p>モデリング</p> <ul style="list-style-type: none"> 母がお風呂掃除をしている時に、子どもが「僕がやるよ」と言う。 母や子どもがそれぞれどのような気持ちになるか聞く。 <p>ロールプレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分で決めた役割をロールプレイで実際に言う。 | |

